



平成30年11月16日

記者配布資料

大阪経済記者クラブ会員各位

大阪商工会議所創立140周年記念広告（デジタルサイネージ）の実施について

【問合せ先】大阪商工会議所会員部会員組織担当
電話:06-6944-6990(瀧本・中村)

- 大阪商工会議所は創立140周年を記念し、大阪・梅田、なんば、阿部野橋など大阪市内の主要ターミナルの7か所のデジタルサイネージに、「大阪の皆様への感謝のメッセージ」と「五代友厚初代会頭の言葉」を掲出する。期間は11月19日(月)～25日(日)。
- 本会議所は、1878年8月に設立し、今年140周年を迎えた。デジタルサイネージを利用し、会員のみならず、大阪市民等に対して“感謝”の気持ちを伝えるとともに、五代友厚初代会頭の言葉等から大商創立の精神に立ち返り、その意思を未来へ繋ぐ。

＜実施概要＞

期 間：11月19日(月)～25日(日) 6:00～24:00

(阪急・大阪メロ「梅田」および大阪メロ「なんば」の3か所は、5:00～。)

場 所：

掲出駅	場所	放映間隔	数量
①JR「新大阪」	新大阪駅3階東出入口付近	6分	10面
②阪急「梅田」	梅田駅1階中央コンコース(BIGMAN前広場)	3分	2基
③大阪メトロ「梅田」	御堂筋梅田駅ホーム階、改札階	3分	10面
④JR「大阪」	大阪駅桜橋口付近	6分	13面
⑤京阪「淀屋橋」	大阪メトロ淀屋橋駅～京阪淀屋橋駅	3分	8面
⑥大阪メトロ「なんば」	なんば駅南改札口付近(なんばマルイ入口前)	3分	12面
⑦近鉄「大阪阿部野橋」	あべのハルカス前B1F広場	4分30秒	25面

広告内容・デザイン：モニターのサイズは55インチ～300インチ。

(1)「大阪の皆様への感謝のメッセージ」3種類を5秒間隔、合計15秒で表示。

(2)「五代友厚初代会頭の言葉」掲出場所により3分から6分間隔で掲出。)

※大阪メロ「梅田駅」は(1)のみ掲示。

＜参考＞ 大阪商工会議所創立140周年記念事業

- ・5月 「五代家に伝わる世界地図」の解説板を付した記念碑の鹿児島市への寄贈
- ・8月 「五代友厚関係文書目録」ホームページ公開
- ・12月20日 創立140周年記念会員交流大会

以 上

【添付資料】資料1 大阪商工会議所創立140周年記念広告デザイン案

①



②



③



15 秒放映

「大阪の皆様への感謝のメッセージ」(15秒(5秒×3枚))

創立から現在、そして未来に向かって、“成長を続ける大商”をコンセプトとして、大阪の皆様へ感謝のメッセージを伝えるとともに、設立当時をイメージした発芽したばかりの双葉から、140年経った現在大きく成長した樹木、そして、未来へということで、空に向かってさらに成長し続ける様子とともに新しく芽吹いた双葉を表した。

五代友厚の言葉等

①JR新大阪駅

OSAKA-KANSAI JAPAN EXPO 2025
World Expo 2025 Candidate

大阪商工会議所
初代会頭 五代 友厚
140th anniversary
会員募集中

世に生まれたら、
何も成さずして終えることは、
深く恥ずかしいことだ

②JR大阪駅

OSAKA-KANSAI JAPAN EXPO 2025
World Expo 2025 Candidate

大阪商工会議所
初代会頭 五代 友厚
140th anniversary
会員募集中

死んでも
五代の築いた
大阪は残る

③阪急梅田駅

OSAKA-KANSAI JAPAN EXPO 2025
World Expo 2025 Candidate

大阪商工会議所
初代会頭 五代 友厚
140th anniversary
会員募集中

成功と失敗はわずか一步の差だ
一步先行けば成功し、
遅ればその不遇を嘆く
だから常に
チャンスに敏感であれ

出典：
「大阪の指導者」
織田作之助の
一部を利用。
広告用に一部、引用部分の文言を修正しております。

④京阪淀屋橋駅

OSAKA-KANSAI JAPAN EXPO 2025
World Expo 2025 Candidate

大阪商工会議所
初代会頭 五代 友厚
140th anniversary
会員募集中

自ら儲けを生み出し、
それを独り占めせず、
他者に還元してこそ
価値がある

⑤大阪メトロなんば駅

OSAKA-KANSAI JAPAN EXPO 2025
World Expo 2025 Candidate

大阪商工会議所
初代会頭 五代 友厚
140th anniversary
会員募集中

地位か名誉か金か、
いや、大切なのは目的だ

⑥近鉄阿部野橋駅

OSAKA-KANSAI JAPAN EXPO 2025
World Expo 2025 Candidate

大阪商工会議所
初代会頭 五代 友厚
140th anniversary
会員募集中

「商社合力」
五代は「一隊」の経営としてのビジネスから、
資本をもつ者、同じ志をもつ者が集まり、
事業に協力し合うという
ビジネスモデル（株式会社を開く）を導入した

「五代友厚初代会頭の言葉」(6か所に15秒掲載)

五代友厚の伝記や作家の直木三十五、織田作之助等が執筆した著書の中で、人間としての生き方や教訓的な言葉を中心に引用した。また、五代友厚が提唱した、当時の一家の家業としてのビジネスから、同じ志を持つ者が集まり、『株式会社』のスタイルで事業を展開した新しいビジネスモデル「商社合力」を引用した。